

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394800045
事業所名	グループホームびいす

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。ホームの前が学校の通学路になっており通学の生徒や散歩で近隣の方々とは挨拶を交わしている。市広報やから回覧板から地域情報を得て運動会や文化展に足を運んでいる。傾聴や詩吟、ギターのボランティアが訪問しており交流が深まっている。今年は1名のみだったが中学校の職場体験も積極的に受け入れたいと考えている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 市健康長寿課、家族、近所住民、入居者の参加で2か月ごとに開催され、ホームの現状、ヒヤリハット、事故報告、行事報告や行事案内等を行い、写真映像で目で見ながら生活ぶりを伝えている。参加者から感想を聞いたり、事故の対応基準やインフルエンザの予防接種、台風時の被害状況について質問が出され、法人からは看護所の採用や法人他施設との取り組みや紹介をしており、意見交換や交流が図られている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市とは運営推進会議の参加も含め、必要に応じ報告・相談・連携をしている。地域包括支援センターとは日常的に連携協力している。地域密着型サービス事業者との連絡会の開催が決まっており他の事業所の取り組み等を知る良い機会と捉えて参加を予定している。行政主催の消防や災害時の研修、講習会へ職員が参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族に面会時や計画の見直し時等に意見や要望を開き、運営やケアに反映している。6周年祭に合同で、また「びいす1」は敬老会時に家族交流会を開催し交流を図っている。毎月「ベストショット」と名付けたお便りを発行し、片面には全体の様子、もう片面には個別の状況、様子をわかりやすく書いている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に()とは
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	○	○	○	○	○	◎	○	